

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「らしさを活かして笑顔の花を咲かせます。」というケア理念を事業所の運営方針として運営を行っている。また、会議等で理念を共有してケアに活かし実践出来るようにしている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議等で町内会長や民生委員の方に参加頂き、また町内会の定期的な催しものに参加するよう努めているが、日常的な交流には至っていない。	・コロナ前はもっと色々な交流をしていたと思う。まだコロナで感染が広がる等聞くので、交流は少しずつで良いと思う。 ・コロナ前は近隣の小学校と交流し、太鼓を披露して頂いたり、職業訓練を受け入れる等行っていた。また、町内会の夏祭りも参加していたが、コロナ後はそういった交流が、一切なくなり、まだ行えていない現状がある。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で毎回、事業所の運営報告を行い、また外部評価にて意見を頂き、サービス向上に努めている。	・取り組み状況に関して、運営推進会議に出席された方は話題や内容を理解されていると思うが、出席できなかった方への報告も引き続きお願いしたい。 ・出席されない方や不参加のご家族へも運営推進会議の議事録を交付して情報提供に努めている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護保険の認定等の手続きにおいて、東区の介護保険課と連絡を取っている。引き続き連携を図れるように努めていく。	・地域の民生委員の方等にも運営推進会議に参加願ひ、問題の発掘や対応方法に注意を払っていると思う。 ・行政も忙しいので、しょうがないと思う。包括の職員も仕事が多岐に渡り、大変だと思う。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束等適正化委員会を3ヶ月に1回以上実施。また運営推進会議や、ユニット内での内部研修としても年2回以上開催し、日頃のケアについて振り返りを実施している。身体拘束適正化指針に基づき支援を実施。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・委員会の開催、年2回以上の研修を行い、日々のケアを振り返る機会をつくり、身体拘束しないケアを実践している。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に虐待防止委員会を開催して日頃のケアについて検証、職員に周知を行っている。カンファレンス時に虐待防止指針、虐待マニュアルを使用し研修を行い意識を高めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・委員会の開催、年2回以上の研修を行い、日々のケアを振り返る機会をつくり、虐待防止に努めている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	権利擁護やコンプライアンスについては、研修で学ぶ事に加え、本社からの通知やポスター掲示を行い喚起している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時は管理者が中心となり、ご家族やご本人の意向、不安を細かく聞き取っている。また契約締結の際はご家族様が安心して、納得出来るよう説明を行い信頼関係の構築に努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議や面会で来訪時、また電話連絡の際に、意見、要望の聴取に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・運営推進会議や面会等でご家族来訪時に意見や要望を聞き、運営に反映させるよう努めている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月1度法人内における管理者会議の場で職員の意見、提案を聞く機会がある。ユニット内では随時、職員の意見を聞きながら運営を行い、また個人面談等でも意見や提案を聞くよう管理者が努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人事考課シートを使用し、上期・下期で個々に目標を立て、評価を行っている。また面談等で要望を聞く機会を設ける事で職員のやりがいやモチベーションの向上に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・国の介護職員への支給が見合っていないと感じる。 ・加算を取得しなければ報酬が上がらないが、それをするには、色々しなければならぬ事が多く、取得できない加算も多い。 ・法人において環境の整備に努めていると評価する。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	社内での研修は毎月事業所毎に会議等で実施。また新人職員にはOJTにより指導。また外部研修も積極的に参加を促し、ほぼ全ての職員		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・研修については、ご家族に分からない部分も多いと思うが、年1回以上外部研修に参加、また内部研修は毎月行っている。

				がオンラインも含めて研修に参加する機会を提供できた。			
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が交流する機会は少ないが、リモート等オンライン研修での関わりがある。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	役割がある事で、一緒に作業をしたりと協力しながら行う事で、より良い関係を築いている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族や友人とお部屋での面会や電話、お手紙でのやり取りが行えるように支援している。	・いつもご迷惑をお掛けしております。 ご対応に感謝しております。 ・遠方、体調不良にて来れない方のために、zoom等の活用も良い。		

## II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の暮らし方の希望や意向に沿うように努めている。入所後もご本人の状態や体調を把握し希望に沿うよう支援している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のカンファレンスで各入居者様のモニタリング・アセスメントに沿い新しい課題などを検討し、それぞれの意見を反映した介護計画を作成している。	・モニタリング、アセスメントの意味が良くわからない(現在の生活状態)ため、高齢者にも分かる用語をお願いしたい。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎月のカンファレンスでモニタリングの共有、またアセスメントも居室担当者と計画作成者で行い、新たな課題について検討している。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要なサービス内容の共有を図りながら、毎日の様子を記録し職員間で情報を共有し介護計画の見直しに活かしている。		A. 十分にできている 5 B. ほぼできていない C. あまりできていない D. ほとんどできていない	申送りやタブレットのケアパレットアプリを使用して、職員間で日々のケアに関わる情報の共有に努めている。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様一人ひとりの希望に合わせたサービスを心がけ、今後も柔軟な支援、多機能化に努めていく。	・少ない職員で可能な対応をして頂いていると感じている。 ・営利組織としての限界もあり、現状やむを得ない所が多数あると思う。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域のお花屋さんと連携を図り、事業所、外の空きスペースを利用し、好きなお花を買って頂けるサービスの取り組みを行った。	・冬の時期は仕方がないと思う。雪が溶けてから地域資源を活用できると思う		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様やご家族の希望を大切に、定期的に提携医療機関の訪問診療を受け、24時間適切な医療を受けられるよう支援している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には、病院関係者にご本人の情報を提出している。退院時にはご家族と同席のもと病院関係者からの説明を聞き情報を共有し、退院後は安心して生活できるよう対応している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には、翌日までに情報提供書を送付し、医療機関との情報共有に努めている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時には重度化した場合や終末期について事業所の指針を説明し、意向書の確認を行っている。都度必要に応じてご家族や主治医と管理者が話し合い支援の方針を共有し看取りの意向確認を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年、看取りについての意向確認を行い、事業所で出来る事、出来ない事を説明し意向確認を行っている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	マニュアルや緊急時フローを都度確認し、実践に活かせるようにしている。また、新人職員は救命救急の講習を受講するよう徹底している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害時のBCPを元に館全体の避難訓練を実施し、同一階での避難誘導を意識、協力して迅速な避難誘導に努めている。また運営推進会議で災害時の拠点としての役割を町内会に伝え協力体制を作っている。	・災害対策は自然がおこす為、予想がつかないので、普段から訓練している事は良い事と思います。 ・施設職員だけでなく、地域の消防・警察などと連絡を密にして、全体で意識を共有出来るよう頑張りたい。 ・町内会ではあまり防災への取り組みは行っていない。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・今年度は、近隣の公民館で町内会主催の防災講習に管理者が参加もされ出来ていると評価する。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・法令順守・プライバシー保護の研修を毎年実施し、スタッフの言葉かけや対応を見直す機会を作っている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	プラン作成時に意向や希望を聞いて、出来る限り入居者の意向を尊重し支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事が楽しみなものになるよう、個々の好みを把握し提供している。現在は一緒に準備や片付けが出来る方がいないため行えていないが、食事カートの上げ下げは行って頂いている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に1回は行事食や食事レク等で手作りの食事の提供や、宅配物を頼んで、入居者が食事を楽しめるように工夫している。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者一人一人の体の状態や習慣に応じ支援している。水分量も1人1人にあった量で支援している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自立者には声掛けで、介助の必要な方には職員が1人1人の口腔状態を確認し、口腔ケアを行っている。訪問歯科とも連携し状態確認をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・歯科往診も利用し口腔衛生に努めていると評価をする。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄を記録する事でリズム・パターンを確認し、入居者毎のタイミングでトイレを促す、パット交換をする等、排泄の自立に向け支援を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・タブレットのケアパレットアプリを使用して、排泄の記録を行い、それを元に排便の処置等で排便コントロールを行っている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者個々のADLに合わせて、シャワー浴や入浴を基本週2回行っている。職員出勤状況で変更する事もあり、個々の希望やタイミングには沿えるよう努めていく。			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の状況に応じて日中でも昼寝をして頂いたり、夜間も安眠できるよう声掛け、支援を行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬介助は利用者の状況に合わせて支援を行っている。薬の変更や臨時薬については、送りや往診時に確認し、変化に対応する事が出来ている。薬服薬支援システムを導入し誤薬の防止に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・スマートフォンを用いて、服薬者と投薬者、薬をQRコードで読み込んでから服薬を行う事で、今年度は1度も誤薬事故がない。しかし落薬等は防げないので、介助の際に気をつけている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴を参考に趣向品を提供している。また、個別にTVでの音楽鑑賞や動物の動画を見たり、リハビリ体操を提供する等、ご自身の好きな事を楽しみ気分転換を図り過ごされている。	・散歩が好きだった為、春暖かな日には、日光浴もかね日向ぼっこが出来たら良いと思う。 ・先日は小規模多機能のデイルームで、グループホームの入居者と合同でカラオケ大会を行い喜ばれていた。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・希望に沿った支援は行えていないが、行事として公共の施設に行ったり、夏場は天気の良い日に日光浴で散歩する等対応している。	・去年は異常気象のため、暑い日が続いたり、健康な人でも体調不良がおき、天候・体調・職員さんが出来る時で外出して頂ければ良いと思います。春になったら外出の機会が多くなると良いです。 ・畑作業の希望が強い為、実現の為に取組んでほしい。 ・外出行事は当別の道の駅、百合が原公園に行った。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お金を使う支援は出来ていないが、行事で外出した際には、希望の甘味を選んで食べて頂く等支援している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族の了解の上で、友人や家族と手紙や電話で話が出来ように対応している。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	季節に応じた飾り付けを壁面に施したりする事で、季節感を感じられるようにしている。また、温度・湿度の確認をして、換気を1日3回行うようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・季節に応じた手作りの装飾を入居者と一緒に作成し、飾り付けを行って楽しんでいる。
----	---------------	--	---	--	--	---	--

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日の介護記録やモニタリングをスタッフ間で共有する事で、入居者様の意向に沿った暮らしの支援に努めている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に情報シートを作成して過去の生活歴を把握し、また本人、ご家族から嗜好品・趣味・特技など話を聞いて情報を集め支援にいかしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日バイタルサインを測定し健康チェックを実施。また週1回担当看護師による健康チェック、訪問診療・訪問歯科の利用により支援している。また安全面、環境面についても日々職員間で情報を共有し支援に繋げている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・体調の変化時にも、都度バイタル測定を行っている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居前の生活と同様とまではいかないものの、ご本人の習慣等を出来る範囲で取り入れ、自身のペースで過ごせるよう支援を行っている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	以前から使用していた家具類や電化製品、家具等を自室で使用されている。また、ご家族の写真を飾っている方もいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・入居時に使い慣れた家具や寝具、家族の写真等を持って来られる。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出の頻度は少ないが館内での季節折々の行事やお誕生会の開催、食事レク等の行事を企画し、楽しみをもって生活できるよう努めている。	・色々企画して頂きありがとうございます。 ・元気な入居者は暖かい時期に、職員付添で外へ散歩や日向ぼっこに出る等の支援は行っていること伺える。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様により食事カート運びや新聞たたみ、カーテン開閉等の役割を分担して行っている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員から話掛け、会話を楽しむ時間持ってもらったり、TVを見ながら歌体操を行っていきいきと過ごせるよう支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のレクリエーション活動や季節毎に行事を企画し楽しくすごせるよう努めている。
48	本人が持つ力の活用	本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣や地域の人々と関わったり交流する事はほとんど行えていないが、散歩の時に挨拶したり、花屋さんが来た時に見に行き交流する等行っている。	・コロナ・インフルエンザ等が終息し、安心・安全な時期が来た頃で良いのではないのでしょうか。 ・他の入居者との交わりなど、充分満足していない点は仕方ないと思う。 ・いつまでもコロナを気にしていたら、何も出来ないと思う。 ・90歳以上の高齢の入居者も多いため、感染症には気を付けざるを得ないが、時期をみて交流する機会も持ちたいと思っている		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の人々と親しむ機会は少ないが、職員や入居者様同士の馴染みの関係性を構築し、安心してよりよい日々を過ごせるよう支援している。	・引き続きよろしく願いいたします。 ・職員の皆様の声掛けには理解できない状態だと思いますが、心の中には響く事が出来ていると思う。たくさんのやさしい、美しい、楽しい言葉を掛けて欲しいと思っています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員とは良い関係を築けていると思うが、地域の人々と親しむ交流はまだできていないため、今後の課題である。